

平成 29 年度 第 1 回 臨時理事会議事録

1. 招集年月日 平成 29 年 4 月 06 日 (木)
2. 開催日時 平成 29 年 4 月 17 日 (月) 午後 1 時 00 分から
3. 開催場所 東北遊技機商業協同組合 会議室
4. 理事・監事の数及び出席理事・監事の数及び出席方法
 理事の数 11 名 内出席理事 11 名 (議場に出席)
 監事の数 2 名 内出席監事 2 名 (議場に出席)
5. 出席理事の氏名
 高橋一則、林 義信、永山恵治、山内清司、篠原 剛、田中秀夫
 伊藤樹里、堀内幸男、杉本信夫、大泉貴之、渡部 修
6. 出席監事の氏名
 橘 明、柳 漢成
7. 議長の氏名
 理事長 高橋 一 則
8. 決議事項に特別の利害関係を有する理事の氏名
 該当なし
9. 議事の経過の要領及び議案別の議決の結果

第 1 号議案 経営利益に関する件

事務局より下記(1)のとおり、平成 29 年 3 月末現在の検定書類・確認証紙の発給状況の説明後、辻本郷事務所伊藤氏より下記(2)のとおり、本年度の経営状況について、詳細に説明がなされた。なお、本年度最終の当期純利益 (税引き後) は 4,848,048 円であったことが併せて報告され、了承された。

(1) 検定書類、確認証紙の発給状況

区 分	3 月末日現在 検 定 書 類			確 認 証 紙		
	検 定	認 定	計	検 定	認 定	計
当月受理件数	5,147	817	5,964	7,804	1,400	9,204
前年同月	5,187	71	5,258	8,037	-25	8,012
増 減 率	-0.8%	1050.7%	13.4%	-2.9%	-5700.0%	14.9%
年度累積	51,569	6,046	57,615	80,117	16,454	96,571
前年同期累積	51,218	3,046	54,264	82,694	10,409	93,103
増 減 率	0.7%	98.5%	6.2%	-3.1%	58.1%	3.7%

(2) 経営状況

○ 3 月単月の営業損益

a 営業損益 p5				
売上総利益	17,430,091			
		販売費及び一般管理費	15,847,906	1,582,185
b 営業外損益等 p6				
営業外収益	-509,912	営業外費用		0
		特別損失		
		法事税、住民税、事業税		-509,912
当月純利益(a+b)	16,920,179	-	15,847,906	1,072,273

○ 3月末現在の当期純利益(累計)

a営業損益 p5			
売上総利益	172,256,191		
		販売費及び一般管理費	162,785,854
			9,470,337
前年同月	172,448,823		168,929,372
差し引き	-192,632		-6,143,518
増減率	-0.1%		-3.6%
			5,950,886
			169.1%
b営業外損益等 p6			
営業外収益	4,159,276		
雑損失		営業外費用	429,609
		特別損失	1,670,365
		法人税、住民税及び事業税	6,681,591
			-4,622,289
当期純利益(a+b)	176,415,467	-	171,567,419
			4,848,048
			前年同月
			3,359,875
			差し引き
			1,488,173
			増減率
			44.3%

第2号議案 平成29年度通常総会に関する件

(1) 通常総会議案書について

事務局より、平成29年度通常総会議案書(案)が示され、詳細について説明がなされ審議した結果、本案どおり本年度の通常総会に上程することが了承された。

(2) 当日の進行計画等について

総会当日の進行等を下表のとおり決定、了承された。

項 目		結 果
部外講師による研修会開催の有無		改選期のため、実施しない。
開始時間	臨時理事会	午前11時～
	各部会	午後0時～(昼食含む。)
	総会	午後2時～
懇親会	来賓挨拶	日遊協東北支部長、宮遊協理事長
	乾杯	山遊協理事長
	中締	岩遊協理事長
	アナウンサー	外部アナウンサー依頼
報道関係者への取材依頼		ほくとう通信、遊技通信、アムズメントプレスジャパンに依頼

(3) 当日の進行役割の人選について

総会当日の進行役割を下表のとおり決定、了承された。

項 目	担 当 者
総合司会	堤事務局次長
開会の言葉	林副理事長
開会の挨拶	高橋理事長
出席組合員数報告	山内常務理事

議長	(株)マルエス総業の大久保氏にお願いするものとした。
副議長①	(株)ユーギシステムの田苗氏、及び(有)仙南遊機の渡邊氏にお願いするものとした。
副議長②	
議案報告者	田中理事
監査報告	橘監事
閉会の挨拶	永山副理事長
議事録作成理事	田中理事

第3号議案 理事会推薦の役員選挙候補者について

理事会推薦の役員候補者を下表のとおり決定、了承された。

○ 理事候補者

No.	部会名	販 社 名	氏 名	備 考
1	新台部会	(株)三洋販売東北支社	篠原 剛	員外理事
2	〃	(株)ニューギン販売仙台支店	佐藤 裕史	〃
3	商社部会	(株)大平商会仙台営業所	伊藤 樹里	〃
4	機械部会	(株)ケースペック	木幡 士郎	
5	〃	(株)東北京楽	田中 秀夫	
6	〃	(株)サクシード	柳 漢成	
7	〃	(株)迫遊機	高橋 一則	
8	〃	(株)サンシステム	堀内 幸男	
9	〃	(株)フォレスト	林 義信	
10	〃	(株)セブン	永山 恵治	
11	〃	(有)ユーテック	杉本 信夫	
12	〃	(有)第一遊機	山内 清司	

○ 監事候補者

No.	部会名	販 社 名	氏 名	備 考
1	機械部会	(有)アミューズメントキューブ	門田 祐也	
2	〃	(株)セイリング	橘 明	

第4号議案 他団体の総会懇親会の出席者について

他団体の総会懇親会の出席者を下表のとおり決定し、了承された。

なお、本年度総会後の他団体総会懇親会の出席者については、次期役員により決定するものとした。

月 日	会 合 名 称	出 席 者
5月17日(水)	秋田県遊協総会懇親会	林、永山副理事長
5月23日(火)	回胴遊商総代会(組合大会)	高橋理事長

5月23日(火)	青森県遊協総会懇親会	林副理事長、堤次長
5月24日(水)	岩手県遊協総会懇親会	高橋理事長、菊地顧問

第5号議案 各種会議開催結果について

(1) 3月29日開催・東北遊商第9回機械流通委員会
組合ホームページに掲載につき省略

(2) 4月1日開催・全商協「くぎ確認シートの運用方法に関する打合せ」TV
会議

山内機械流通副委員長より、次のとおり結果概要報告がなされ、了承された。

① 「くぎ確認シートの運用について」の文書発出について

全商協から、別添・「くぎ確認シートの運用について(重要)」を正式に発出するので、各地区遊商から組合員に同文書を通知すること。また、全商協から全日遊連にも同文書を発出する。組合員に運用を徹底するとともに、ホールに同じ認識を持って貰う目的とするものであること。

② 確認シートを誰が用意し、誰が費用を負担するのかについて

新台から中古及び中古から中古の移動とも、売る側(設置元ホール、売渡し販社)が確認シートを用意し経費を負担することを確認したこと。(ホールにはきちんと説明すること。)

③ 受領確認のスタンプ押印について

基本的には、対象外はスタンプを押さないものとするが、押した場合は消し込みをすれば別に構わない。やり易い方法でやれば良い。具体的運用方法は事務局会議で検討して欲しい。

④ 受領確認のスタンプの発送時期

4月6日に発送する。7～10日頃各地区遊商に到着予定。

⑤ 対象型式把握のための一覧表入手の要望について

そのように日工組に要望して行きたい。

(3) 4月13日開催・第1回選挙管理委員会

委員会当日オブザーバーとして出席した永山副理事長より、次のとおり結果報告がなされ、了承された。

① 役員選挙規程第4条に基づき、各委員の総意により、委員長に(株)サンラインの大倉壽臣氏を、副委員長に(株)廣村商事の柳成浩氏を選任した。

② 事務局より、役員選挙に係る今後のスケジュール(案)の説明がなされ、了承された。

③ 事務局より、役員選挙に係る具体的事項について詳細の説明がなされ、了承された。

④ 役員選挙公告は、別添のとおり、4月18日付けで事務局が公告を行う

こと。及び当該公告に、その他として「原則、組合事務局の不在となる土・日、祝祭日については、とりあえず「ファックス」での届け出をお願いします。」を付記することについて了承された。

第6号議案 その他

- (1) 「'17東北6県合同パチンコ・パチスロファン感謝デーinやまがた」の開催に伴う協賛金について

4月11日付けで山形県遊技業協同組合理事長名により、7月15～17日のまでの間開催される「'17東北6県合同パチンコ・パチスロファン感謝デーinやまがた」に対する協賛金の要請文書が届き、審議の結果、1口3万円を拠出することが了承された。

- (2) 新台部会員へのコピー用紙を（年3回）送ることについて

例年、新台部会1社あたり5,000枚×2箱のコピー用紙を7月、9月、1月の3回送っているが、数量に不足がないか、次回の理事会でメーカーの意見を聞いて送る数量を決めるものとし了承された。

- (3) 組合員からの要望事項について

組合員である(株)A社の弁護士より、(株)A社が諸般の事情により、ぱちんこ機等遊技機の販売業を自社（(株)A社）から(株)A販売に分割新設して名称変更手続きを願いたい旨の文書が理事長宛届いたものであるが、本件の対応について審議検討した結果、本文書は(株)A社の弁護士より届いたものであること等から、手続きの正当性の判断を中央会に相談するとともに、当組合としても弁護士を立てて、文書により誠意ある回答をすべきとして、事務局に具体的作業を行うことの指示がなされ、了承された。

- (4) 機械部会旅費支給に関する疑義について

堀内理事より、機械部会長の立場として、異法人の兼任役員である場合の部会旅費支給に関する疑義について上程され、理事会の判断を求められた。

検討した結果、①まず、部会旅費は理事長が部会からの要請に基づき、旅行命令をなし支給するもので、部会助成金ではないこと。②旅費交通費は、旅費規程第5条第2項のとおり、「役職員等の勤務地から会議等の開催地までの最も経済的な通常の経路及び方法による往復旅客運賃をいう。」と規定されていること。③本件は、兩人とも双方の会社の役員を務めており、代理人として出席することについては、規定上は問題が認められないこと。④今後、部会で旅費規程の運用方法を定め円滑に旅費の執行に務めて頂きたいこと。⑤疑義のある過去の過払いについては、当該旅費受給者の自発

的意思により返還して頂き收拾とされたいこと。以上、理事会判断として了承された。

以上をもって、午後4時25分終了した。